

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	令和 7 年 7 月 31 日
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名)
京都市左京区松ヶ崎橋上町1	国立大学法人京都工芸繊維大学 学長 吉本 昌広
	電話番号: 075-724-7082

環境マネジメントシステムの名称	京都工芸繊維大学環境安全マネジメントシステム (独自のシステム)
適用範囲	松ヶ崎キャンパス、嵯峨キャンパス
導入年月日	2001年 9月10日
認証番号	
基本方針	京都工芸繊維大学は、環境安全に関する教育研究を積極的に推進し、現代社会が直面する環境課題を認識し解決する能力を備えた人材の育成と、持続可能な社会の構築に貢献する。また、大学活動の全てにおいて環境との調和と共生を図りながら、環境負荷の低減と環境保全に努める。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標 (以下「目標」という。)	エネルギー使用量の削減: 前年度比1.0%削減 水使用量の管理: 水使用量の抑制 紙使用量の削減: 前年度比1.0%削減 廃棄物の削減: 3R活動の推進
目標を達成するための取組の内容	エネルギー使用量の削減: (1) 昼休みの一斉消灯、(2) エアコンの適正温度設定の徹底、(3) 高効率照明・省エネ機器への計画更新 水使用量の管理徹底: (1) 年間使用量の公開、(2) 節水の啓発、(3) 流水ポンプ、流水冷却の原則禁止 紙使用量の削減: (1) ペーパーレス会議の推進、(2) 両面印刷・裏紙使用の徹底 廃棄物の削減: (1) 資源ごみの分別回収の徹底、(2) 3Rの推進 (リユースシステムの活用)
目標を達成するための取組の進捗状況	2024年度のエネルギー使用量の削減対策 ・LED照明器具への更新改修を完了 ・省エネ型空調設備への計画的更新改修を実施
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	2024年度実績 エネルギー使用量: 2023年度比 1.2%増【未達】 水使用量: 2023年度比 5%増【未達】 紙使用量: 2023年度比 12%削減【達成】 廃棄物量: 2023年度比 8.9%増【未達】
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について、法定点検、分析測定、自主点検等で確認を行っている。これまで違反等なかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	2024年度末をもってISO14001認証を返上し、2025年度は大学独自の環境安全マネジメントシステムを構築し運用している。長年培ったISOのノウハウを継承し、環境安全目標数値は継続して進めており、今後も、目標達成状況を評価・検証しながら、目標値の見直し等を検討していく。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。